

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|-----------|
| Open | 1103.27 | 2021/7/12 |
| High | 1148.40 | 2021/7/12 |
| Low | 1092.50 | 2021/7/16 |
| Close | 1105.00 | 2021/7/16 |

円建て 円/グラム

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|-----------|
| Open | 3906.00 | 2021/7/12 |
| High | 4062.00 | 2021/7/12 |
| Low | 3870.00 | 2021/7/12 |
| Close | 3909.00 | 2021/7/16 |

ドル建て ドル/TOZ

| Palladium | Price | Date |
|-----------|---------|-----------|
| Open | 2816.00 | 2021/7/12 |
| High | 2867.00 | 2021/7/13 |
| Low | 2625.00 | 2021/7/16 |
| Close | 2632.00 | 2021/7/16 |

円建て 円/グラム

| Palladium | Price | Date |
|-----------|----------|-----------|
| Open | 9960.00 | 2021/7/12 |
| High | 10166.00 | 2021/7/13 |
| Low | 9288.00 | 2021/7/16 |
| Close | 9303.00 | 2021/7/16 |



ニュースエクスプレス

リチウム電池に使われるPGMに特許

トロント証券取引所(TSX)とニューヨーク証券取引所(NYSE)上場の南ア Platinum Group Metals (PTM)とその子会社 Lion Battery Technologies は、米国特許商標庁がフロリダ国際大学に対し3つ目となるリチウム電池に使われるPGMに関する特許を付与したと報告。

この3つ目の特許は具体的には次世代のリチウム・硫黄電池に使われるPGMに関するもの。

PTM社によると、ニッケル、マンガン、コバルトをカソードに使い電気自動車に多く採用されているリチウム・イオン電池に比べて、リチウム・硫黄電池は、重力出力比が大きく向上する可能性があることが知られている。受託研究契約によりLion Battery Technologies社はフロリダ国際大学が開発した技術に対して特許を含め全ての権利を占有している。

特許番号US 11 038 160 B2、「Battery Cathodes for Improved Stability」(訳注:安定性向上のための電池カソード)と題されるこの新たな特許は、特にリチウム・硫黄電池のカソードとして、カーボン材料に使われるPGM触媒の調整方法に関するもの。

リチウム・硫黄電池の課題の一つはビジネス使用などで必要となる充電・放電の連続である。

Lion社とフロリダ国際大学の共同プロジェクトリーダー、Bilal El-Zahab博士によると、PGMを使うリチウム・硫黄電池はPGMを使わないものに比べ、充電・放電サイクルを100回繰り返した後の容量維持率は2倍。

「我々の実験によるとリチウム・硫黄電池は約300サイクル後も最初のサイクル時の70%以上の容量維持率を保持している。」

PTM社のCEO、Michael Jonesは、Lion社の特許と研究は、リチウム電池の性能向上に果たすPGMの可能性を明らかにするもので、「PGMは少量でも化学反応を促進させる優れた触媒としてよく知られている。」

<https://www.miningweekly.com/article/patent-issued-for-use-of-pgms-in-lithium-batteries-2021-07-14>

南アフリカの鉱業、5月は22%の拡大

南アフリカ統計局は2021年5月の国内鉱山生産が前年比 21.9% の増加となったと発表した。

同局の報告書によると、最大の増加はPGM(27.0% の増加で、全体の増加比6.1%ポイント)、次に金(44.5%増加で全体の増加比4.8%ポイント)、鉄鉱石(48.4%増加で、全体の増加比4.0%ポイント)、マンガン鉱(39.7%増加で、全体の増加比3.2%ポイント)となっている。

5月の調整後鉱山生産は4月に比べるとマイナス3.5%で、4月は3月よりプラス0.2%、3月は2月よりプラス4.5%だった。3月から5月までの調整後鉱山生産はその前の3ヶ月に比べると5.6%の増加となった。

また5月の鉱物の時価での販売高は前年比88.2%で、最大の増加はPGM(258.2%増加で、全体の増加比68.7%ポイント)、次に鉄鉱石(116.0%増加で、全体の増加比16.3%ポイント)、石炭(12.5%増加で、全体の増加比3.1%ポイント)。

5月の時価での調整後鉱物販売高は4月に比べると3.0%の増加で、4月は3月より2.6%増加、3月は2月より17.0%増加となった。

3月から5月までの時価の調整後鉱物販売高はその前の3ヶ月より20.0%の増加となっている。

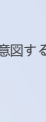
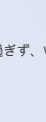
<https://www.kitco.com/news/2021-07-13/South-Africa-s-mining-industry-expands-22-in-May.html>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- プラチナの工業需要は近年大きく伸び、2013年-2019年の間の年平均成長率(CAGR)は6%。2021年のプラチナの工業需要は、リサイクル供給を除くプラチナ需要全体のほぼ40%。経済活動の回復とともにプラチナを使う工業生産も復調し、プラチナ工業需要は前年から25%回復して74.6トンとなる予測。詳しくはプラチナ豆知識「プラチナの多様な工業用途」(2021年7月7日)をご覧ください。
<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2021/07/07>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。